

【 幸いな国②～悲しむ人～ 】

召天者記念礼拝
2010/5/2

「幸いな国とは 「心の貧しい人」の国である

- 「心の貧しい人々は、幸いである、天の国はその人たちのものである。」<マタイ5:3
- 「心の貧しい人」とは原語では「**霊の**貧しい人」
 - 「**霊が**貧しい人」とは、体(物質的)でも心(精神的)でもない、**霊を豊かにしたい**と 一生懸命に願っている人のこと
 - 霊の豊かさを願う人が幸いな国を造る

【 幸いな国とは 「悲しむ人」の国である 】

- 「悲しむ人々は、幸いである、その人たちは慰められる。」 <マタイ5:4>
 - 「悲しむ人」とは、「死を悼み、嘆き悲しんでいる人」のこと。英語では“mourn”
- 悲しむ人は不幸な人ではないのか？
 - 私たちはできるだけ悲しい目に遭わないように願い、悲しみの少ない社会を目指している
 - 幸いな国は悲しむ人によって造られる？

【悲しむ人～自分の悲しみ～】

- 大切な人を失ったり、失敗や挫折を経験して悲しんでいる人
- 悲しみは心を耕し、優しさと憐れみの心を生み出す
- 悲しみは私たちに神への叫びを生み出す
- 神は、悲しみに勝る慰めを与えられる
 - 神は、悲しませたままにしておられない。

【悲しむ人～人のための悲しみ～】

- 自分のためではなく、人のために心から悲しむことのできる人
 - 「悲しもうとしている人」「悲しめる人」
- イエス・キリストは「悲しみの人」であった
 - 人の悲しみに同じ気持ちを持って悲しむことができた
 - キリストのそばには悲しんでいる人々が集まった

悲しむ人～神の悲しみ～

- 人の弱さや罪深さを悲しみ、愛おしむ心
- 「悲愛」(井上洋治神父)
 - 「悲愛の心、キリストの説いた愛の心とは、人に石を投げない心であり、人の弱さや哀しみや醜さを己の尺度で切り捨てない裁かない心です。」
 - 十字架の上で「父よ、彼らをお許し下さい。彼らは何をしているのか分からないのです。」と祈る愛

悲しむ人が幸せな国を造る

- 「神の御心に適った悲しみは、取り消されることのない救いに通じる悔い改めを生じさせ、世の悲しみは死をもたらします。」
＜Ⅱコリント 7:10＞
- 「悲しみ、嘆き、泣きなさい。笑いを悲しみに変え、喜びを愁いに変えなさい。主の前にへりくだりなさい。そうすれば、主があなたがたを高めてくださいます。」
＜ヤコブ4:8-10＞